

和気町

1 市町村概要

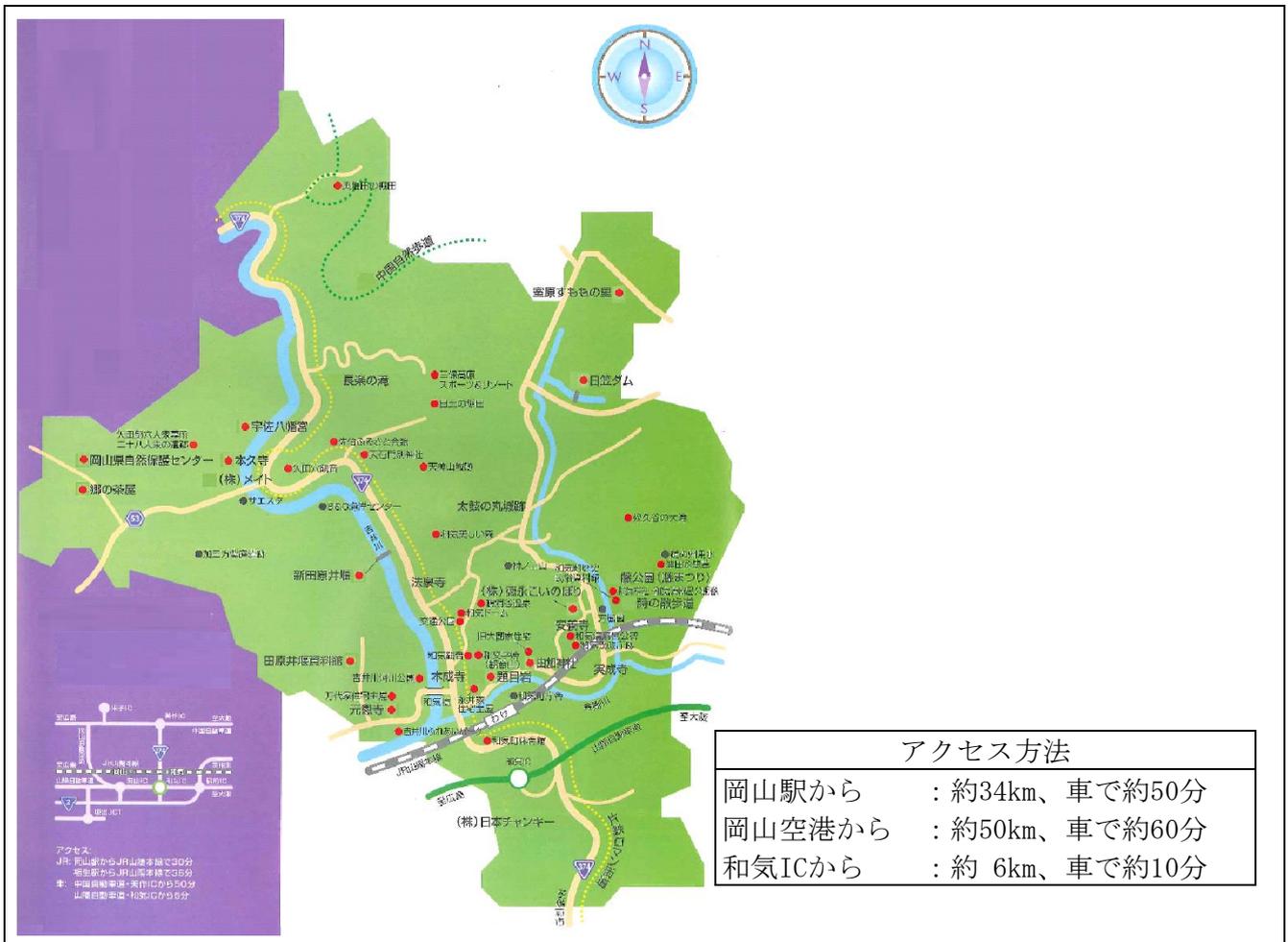
本町の位置等は、岡山県東部に位置し、面積は144.21km²で、備前市や赤磐市、美咲町、美作町と接しています。また、平成18年3月1日に旧和気町と旧佐伯町が合併して新「和気町」が誕生しています。国道374号や山陽自動車道並びにJR山陽本線の整備促進により広域交通の要衝として発展しています。

本町の地勢及び気候は、吉備高原からなる平原地帯に位置し、南北方向に吉井川が貫流しています。吉井川に流れ込む支流沿いに低地部が広がり、佐伯や和気の市街地が形成されています。

本町の気候特性は瀬戸内海の温暖で湿潤な気候に属しています。



人口	13,654人（世帯数6,320世帯）※R4.2.1現在	
主な産業	産業分類別にみると、本町は第三次産業に支えられる傾向がみられますが、個別にみると事業所数では、卸売・小売業、飲食店が172事業所と最も多く、従業者数では、製造業が1,474人と最も多くなっている。	
地域の主なイベント	4月下旬～5月上旬 藤まつり、8月16日 和文字まつり 11月23日 ふるさとまつり	
生活環境	買い物	大型スーパー：2、コンビニ：5、ホームセンター：2、その他小売店舗があり、日常の買い物に不便はありません
	医療	病院及び診療所：7、歯科医：6、眼科医：1
	学校	保育園：3園、幼稚園：3園、小学校：3校、中学校：2校、高校：1校



2 新規就農に向けた支援について

(1) 地域農業の特徴

和気町の農業は、基幹作物の米とともに、果樹・麦・大豆・野菜・畜産などの生産が行われています。しかし、農業の経営状態は、兼業農家の増加、農業従事者の高齢化の進展、後継者の減少等により、担い手不足となり、農業生産は横ばい傾向にあります。

自然条件 (観測地点：和気地域観測所)	
年間平均気温	: 14.7℃
年間合計降水量	: 1,383mm
積雪の状況	: ほとんどない

(2) 就農希望の方へ

和気町では、新規就農される方を応援します。農業後継者を確保・育成することで、農業の発展を目指しています。和気町で農業を始めてはいかがですか。

(3) 農業体験研修・実務研修の研修主体 ※受入体制の整備状況等により研修生を募集しない場合があります。

	研修品目	産地の位置	研修主体名
1	夏秋なす	和気町全域	晴れの国岡山農業協同組合 (岡山東広域営農経済センター)
2	ぶどう	旧佐伯町地域等	晴れの国岡山農業協同組合 (岡山東広域営農経済センター)

研修受入の条件等

- ・就農予定時の年齢が50歳未満であること
- ・就農意欲が高いこと
- ・労働力が2人以上が望ましい
- ・経営開始に必要な自己資金が十分あること(夏秋なす500万程度、ぶどう1,000万程度)
- ・就農時に町内に居住し、営農を開始すること
- ・就農後は基本的に系統出荷(JA出荷) ・系統利用を守ること
- ・ぶどうを研修作目とする場合は2年間、夏秋なすの場合は1年間の研修とする。
- ・地域の活動に積極的に参加すること

(4) 就農、定住等に関する支援情報

就農関係の支援	農地の確保	農業委員会で農地の情報を提供します。
	就業奨励金支給事業	町内であらたに農業に従事し、将来にわたり専業として農業経営を続けていこうとする者に対して、奨励金(5万円)を支給します。 ＜対象者＞申請年度当初において年齢が39歳以下の者(就農後1年)
	施設整備補助	・単町補助事業：ぶどうハウス、なすの支柱資材費(補助率1/2、上限100万円) ・その他、該当事業に対応します。
その他の支援等	住居の確保	出来る範囲で情報提供します。(空き家バンク制度あり)
	乳幼児及び児童・生徒医療費助成制度	町内に住所を有する18歳以下の子どもの医療費の自己負担金(保険診療分)が支給されます。

新規就農に関する連絡先

担当課名：和気町産業振興課 住所：和気郡和気町尺所555
 電話番号：0869-93-1121 FAX番号：0869-92-0667
 H P：<http://www.town.wake.lg.jp/>